

PRESS INFORMATION  
2008.11.6

**Life**

## Introduction

イントロダクション

LifeがLifeであるために。

Hondaが最初にお届けした軽乗用車。  
それが、1966年に誕生したN360です。  
Hondaのクルマの歴史は、“軽”から始まります。  
多彩なクルマを提供する今日のHondaにあっても、  
“軽”に対する熱い想いは変わりません。

常に人を中心としたクルマづくりにこだわりつづけてきたHonda。  
そのなかで、Lifeという車名に込められた想いは、  
人々と毎日の生活をより豊かで楽しいものにする。

だからこそ、1971年の誕生以来、  
その時代の人々と生活をHondaならではの視点でしっかり見つめ、  
その想いをHonda独創の技術で具現化し、  
Lifeをお届けしてきました。

そして現在、Honda車のなかで、  
もっとも多くの方々に乗りいただいています。

これからも永く愛されるLifeであるために。

新しい提案をこめて、いまNew Lifeをお届けします。

## 開発にあたって

軽乗用車は日々の生活にもっとも身近なカテゴリーで、  
女性を中心に、幅広い年齢層の人々に愛用されているクルマです。  
いまでは、その使いやすさで、その手軽さで、その経済性で、  
軽乗用車を積極的に選ぶお客様が増えています。

そうした軽乗用車ユーザーでも、すれ違い、幅寄せ、縦列駐車、バックなど、  
クルマの運転に不安や苦手意識を持っている方々が少なくありません。

毎日の生活のなかでクルマをもっと楽しく使っていただくこと。  
それは、生活にもっとも密着した軽乗用車 Lifeだからこそ  
求められる価値であると、私たちは考えました。

ほんとうに運転しやすいクルマとは・・・。  
実際に使い勝手のよいクルマとは・・・。  
これからの軽のあるべき姿とは・・・。

街に出て、軽乗用車の使われ方を研究し、  
軽に求められる基本性能をあらゆる角度から検証。  
乗る人が、毎日の生活の中で実感できる価値を常に考え、  
運転しやすさ、使いやすさを突き詰め、  
Hondaならではの創意工夫で技術を開発・投入しました。

今回お届けするNew Lifeは、  
運転する楽しさ、使う楽しさを極め、  
毎日の生活を楽しくするクルマに仕上がったと自負しています。

生活にもっとも役立つクルマとして、  
New Lifeとともに、毎日を笑顔で送っていただければ、  
開発者としてこれに勝る喜びはありません。

開発責任者 川勝 幹人

# New Life

## CONTENTS

2 開発にあたって	13 自分の感性にあわせて選べるデザイン	20 福祉車両
3 コンセプト	15 快適さと使いやすさを極めたパッケージ	21 装備・諸元・環境仕様
5 テクノロジーダイジェスト	17 機能性と心地よさを両立したインテリア	23 毎日を輝かせるLifeスタイル
7 だれもが楽に運転できること	19 安心・安全、環境にやさしいこと	



川勝 幹人 (かわかつ みきひと)  
(株)本田技術研究所 主任研究員

1983年(株)本田技術研究所入社。  
内装・電装設計PLを経て、  
2001年フィットの設計LPL代行、  
2002年フィットアリアのLPL、  
2005年エアウェイブのLPLを担当。  
今回、ライブのLPLを務める。  
趣味はジョギング、読書、スープ作り。  
愛車はエアウェイブ。

## Concept

コンセプト

人々の笑顔を輝かせる。  
そのために基本性能から徹底的に磨き上げる。  
「Daily Smile Technology」満載の  
New Lifeを開発しました。

よりいっそうの運転のしやすさと  
生活の中で実感できる使い勝手のよさを  
幅広いお客様に届けたい。

その想いのもと、私たちは、  
使う人の笑顔を思い浮かべ、真に人々の毎日の生活に役立つ、  
基本性能の高い軽乗用車の創造を目指しました。

そのために取り組んだテーマは、

- ・毎日乗るクルマだから、だれもが楽に運転できること。
- ・毎日乗るクルマだから、快適さと使いやすさを極めたパッケージ。
- ・毎日乗るクルマだから、機能性と心地よさを両立したインテリア。
- ・毎日乗るクルマだから、自分の感性にあわせて選べるデザイン。
- ・毎日乗るクルマだから、安心・安全、環境にやさしいこと。

規格のある軽乗用車だからといって、妥協は許されません。  
ひとつひとつの技術、ひとつひとつの部品から細部に至るまで、  
徹底的に検証し、こだわりを持って具現化していきました。

そしていま、毎日運転しやすく、毎日使いやすい。運転が楽しく、乗る人も楽しい。

Lifeがあることで、生活が楽になる。生活が豊かになる。

人々を笑顔にする「Daily Smile Technology」満載のNew Lifeの完成です。

## Daily Smile Technology

毎日運転しやすく、毎日使いやすい、毎日楽しく。  
基本性能から磨き上げ、毎日を笑顔にする。

### だれもが楽に運転できること。

安心して運転のできる、全方位良好視界。街中で実感できる、取りまわしのよさなど、乗りやすさを徹底追求しました。

### 快適さと使いやすさを極めたパッケージ。

運転する人だけでなく、同乗者にも快適な、大人4人がゆったり座れる空間を確保しました。

### 機能性と心地よさを両立したインテリア。

質感の高いシート。使いやすい収納も極めました。使ってみて、納得できるインテリアです。

### 自分の感性にあわせて選べるデザイン。

シンプルでありながら、親しみを感じさせるデザイン。感性にあわせて選べる3つのタイプを用意しました。

### 安心・安全、環境にやさしいこと。

新開発の運転席用i-SRSエアバッグシステム(連続容量変化タイプ)の採用など、最新の安全技術を投入。また、クラストップレベルの環境性能を実現しました。

## New Life 誕生



# 乗る人を第一に。基本性能から磨き抜いて、毎日を笑顔にする。New Life

## だれもが楽に運転できること。—P7~P12

### 360°良好視界—P7

- 細いピラーと大きな窓、すっきりデザインのインパネアッパーで前方視界を確保。さらに見やすくなった三角窓や視界を妨げないフロントワイパーも採用しました。
- サイドガラスラインの高さの最適化を図り、側方の視認性を大幅に向上しました。
- 大きなテールゲートウィンドウや、リアクォーターピラーにも窓を採用したことにより、後方視界を拡大。視界を妨げないリアシート形状やシートベルトの取り付け位置にもこだわりました。
- 車幅感覚をつかみやすくするヘッドライトマーカーを採用しました。
- 周囲の状況をしっかり確認できるドアミラーは、形状と取り付け位置にこだわりました。



Photo:PASTEL(FF車) メーカーオプション装着車

### 最新の技術で運転をサポート—P10

- バック駐車時の不安感を解消する軽自動車初のバックモニター付オーディオを標準装備 (Cタイプを除く)。
- 後進も自動操舵とする進化したHondaスマートパーキングアシストシステム(タイプ別メーカーオプション)を開発しました。



画面はハメコミ合成

### ストレスを感じない走り—P11

- 常用域で使いやすいエンジン特性と、ギアレシオやトルクコンバーター特性の見直しにより、スムーズな加速を実現する4ATとの組み合わせで、街乗りにもふさわしい走りを実現。
- エンジンは吸気系の改良でトルクを向上。内部構造を見直しフリクションの低減も図りました。
- 21.0km/ℓ\* (FF車/10・15モード走行燃料消費率 (国土交通省審査値))の低燃費を実現。エアコン使用時などの実用燃費にも配慮しています。
- 燃費向上運転支援のため、エコランプを装備。
- 走行安定性と乗り心地を両立させた、新設計のサスペンションを採用。
- 気持ちよく運転できるパワーステアリングセッティング。
- 強く、軽くなったライフの車体。

※Cタイプ、Gタイプ、パステルのメーカーオプション非装着車

## 自分の感性にあわせて選べるデザイン。—P13~P14

### シンプルで親しみを感じさせるデザイン—P13

- エクステリアデザインはシンプル、スマート、モダンというコンセプトから生まれた、いつまでも愛される、永く付き合えるデザインです。洗練されたフロントビュー、軽快感と安心感のあるサイドビュー、個性が光るリアビューが特徴です。

### デザインイメージを表現するランプ類—P13

- フロントライトやリアコンビネーションランプ、サイドターンランプはタイプごとのイメージにあわせ異なるデザインを採用しています。

### 好みで選べる3つのタイプ—P14

- Gタイプはシカクマル、パステルはマル、ディーバはシカクという3つのデザインイメージから生まれた3タイプを用意しました。

### 豊富なカラーバリエーション—P14

- 4色の新色を含む、全12色のカラーバリエーションを設定しています。



Photo:G(FF車)

Life PASTEL：パステルは画材のひとつでパステルクレヨンのこと。自分らしさを大切にする人の、さまざまなライフスタイルを色彩豊かに演出するという想いを込めています。

## 快適さと使いやすさを極めたパッケージ。—P15~P16

### 1人でも4人でも快適な室内空間—P15

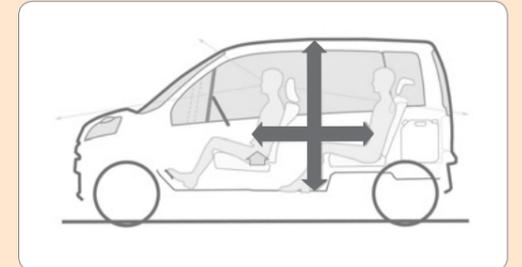
- 運転視界、乗降性向上のために、運転席着座位置を従来モデルに比べて35mmアップ。
- ゆとりを感じられる頭上空間を確保しました。
- 後席の空間は従来モデルに比べて前後に+85mmのゆとりをもたせました。

### 日常十分な荷室スペース—P16

- 普段の買い物できちんと積める日常十分な荷室スペースを確保しています。

### 優れたNV性能—P16

- 車体骨格から騒音や振動の低減を追求。さらに、高性能防音材や防音隔壁などを採り入れ、優れた静粛性を実現しています。



パッケージイメージ

## 機能性と心地よさを両立したインテリア。—P17~P18

### 洗練された質感—P17

- タイプごとにインパネ/メーター/シート色をコーディネートし、洗練された質感を表現。
- デザインと見やすさを重視し、各タイプにあわせ、色、デザインを変えた大型メーターを採用しました。

### 座り心地も、ゆったり楽々—P17

- ゆったり快適に座れる質感の高いフロントシートを採用。
- リアシートはサイズを拡大しながら、柔らかな座り心地が体感できるクッション厚にしました。

### 生活に役立つ収納—P18

- 乗る人の使い方を考慮し、腰上と腰下それぞれに使いやすい収納を充実させています。

### 乗り降り、楽々—P18

- お年寄りや子供でも使いやすいセンターピラーグリップを新たに採用しました。

### VOCの低減—P18

- 素材の見直しを徹底し、従来モデルに対して14%のVOC削減を達成しました。



Photo:G(FF車) カットボディによる撮影

## 安心・安全、環境にやさしいこと。—P19~P20

### 小さなクルマに大きな安心を搭載—P19

- 世界初の連続容量変化タイプの運転席用i-SRSエアバッグシステムを採用。
- 前席用i-サイドエアバッグシステムとサイドカーテンエアバッグシステムも設定 (タイプ別メーカーオプション)。

### コンパティビリティ対応ボディ—P20

- 高い自己保護性能と相手車両への攻撃性の低減を両立したコンパティビリティ対応ボディを採用。

### 軽自動車トップクラスの衝突安全性能—P20

- 衝突時の衝撃を効率的に分散させ、キャビンへの荷重入力を低減する骨格設計を採用しています。
- 頭部衝撃保護インテリアを採用し、衝突時の乗員の頭部への衝撃を緩和。
- 頭部や脚部などに対する衝撃吸収構造を採用した歩行者傷害軽減ボディ。

### 高水準の環境性能—P20

- 環境にも配慮し、高性能触媒システムを採用、排出ガスのクリーン化を実現しました。
- リサイクル可能率90%以上\*を実現しました。 \*「新型車のリサイクル可能率の定義と算出方法のガイドライン (1998年 自工会)」に基づき算出。
- 鉛や水銀などの環境負荷物質の使用量を削減しています。



エアバッグシステム作動イメージ

## 福祉車両—P20

助手席リフトアップシート車を設定。シート機能をさらに充実させることで、より快適に、より乗り降りしやすくなりました。

# 360°良好視界

大きなウィンドウデザインや細いピラー、サイドガラスラインを下げることなどにより、全方位良好な視界を確保。走行時の安心感を増し、駐車時や右左折時の不安を解消。良好な視界がもたらす運転のしやすさを追求しました。

## 前方視界

### 視界を広げるウィンドウデザイン

良好な視界を確保するために、ピラー断面をミリ単位で細くし、より大きなウィンドウデザインとすることで、前方視界を大幅に向上させています。



Photo:PASTEL(FF車) メーカーオプション装着車

### 見やすくなった三角窓

従来モデルよりも、車両の左右と斜め前方の視界を改善させるため、サッシュー体型の大型三角窓を採用しました。



### 前方視界を妨げない すっきりフロントワイパー

従来モデルに比べ、ワイパーの突出量を運転席側、助手席側ともに抑え、使用していない時に前方視界を妨げないすっきりとしたワイパーデザインとしました。



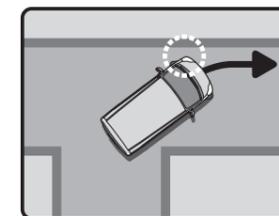
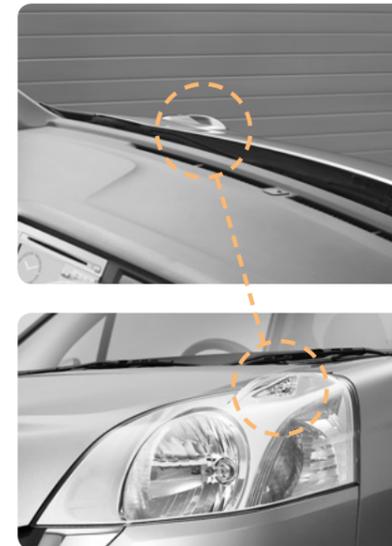
### すっきりデザインのインパネアッパー

インパネ上部の突起物をなくし、すっきりとした前方視界を確保しています。



### 安心感アップの ヘッドライトマーカー

車体の大きさがわかりやすいこと。これもライフがこだわった部分のひとつです。ヘッドライト上部に取り付けられたヘッドライトマーカーにより、ドライバーから判りにくいフロントバンパーのコーナー感覚をつかみやすくしました。夜間でもマーカー部分が光るため、暗い場所でも車幅感覚がつかみやすく、右左折時などにドライバーをサポートします。

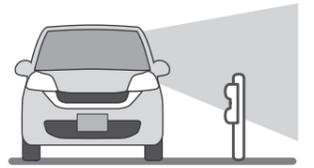


右左折時などに役立つヘッドライトマーカー

## 側方視界

### サイドガラスラインを下げ、側方視界を向上

助手席越しの側方視界を向上するため、原動機付自転車か通れるスペース（ガードレールから約80cmの距離）をあけて、運転席側から70cmの高さのガードレールが見える位置に、ガラスラインを決めました。良好な側方視界で巻き込みを回避しやすく、幅寄せも安心してできるようにしています。側方視界を向上させることによって生じる、外部からのさらされ感を感じないように検証を重ねたほか、ガラス面を増やしても車両重量が増えないよう、車体骨格から設計を見直し、徹底した軽量化と高いボディ剛性を実現しています。



ガードレールが見える側方視界



Photo: PASTEL(FF車) メーカーオプション装着車

### 側方視界を考えたウィンドウデザイン

リアクォーターにも窓を設定し、左右各3枚ずつのガラスエリアを持つ6ライトのウィンドウデザインとしました。また、ピラーを細く設計することにより、ドライバーからの死角を減らし、安心感をいっそう高めています。

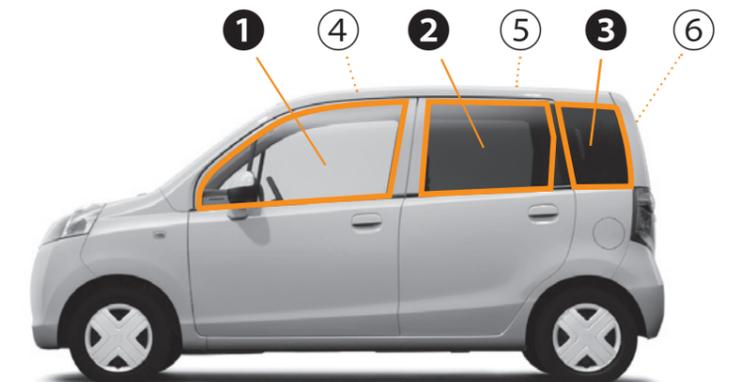


Photo: G(FF車)

## 後方視界

### 後方視界を大幅に向上したリアウインドウとリアシート形状

テールゲートウインドウの下端を下げることで後方視界を広げ、運転時の後方視認性の向上を図るとともに、バック時の安心感をつくりだしています。基準としたのは縦列駐車時に後方車のボンネットフード先端が確認でき、なおかつひとりが通れるスペースを空けた位置に停車できること。また、リアシートバック高を従来モデルに比べ50mm拡大しながらも、中央部分を凹型形状とし、埋め込み式のヘッドレストもあわせて採用することで、良好な後方視界を確保しています。

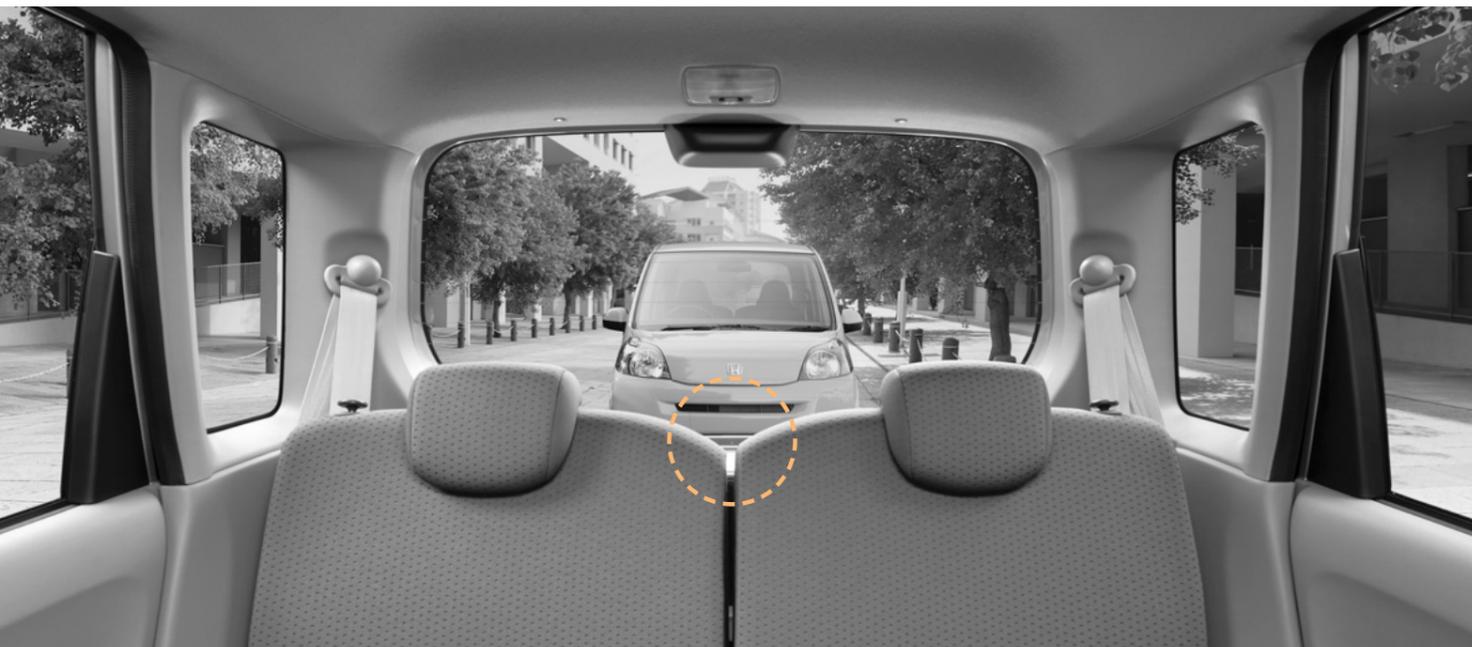
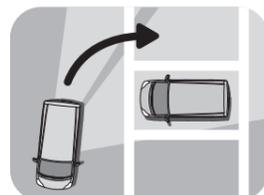


Photo: PASTEL(FF車)

### 斜め後方の視界を広げる細いリアクォーターピラー

ピラー断面を小さくし、斜め後方の視界をいっそう向上させました。また、リア席用シートベルトのスルーリングを45°傾け、ドライバーが振り返った時にシートベルトがピラー内にすっきり収まって見えるようにしました。



バック駐車時に実感できる、良好な斜め後方視界

### より見やすくなったドアミラー

より広く、しっかり見えるドアミラーを採用しました。広い範囲が確認できるように鏡面の形状を工夫し、ミラー下部の視界をさらに広げました。取り付け位置にもこだわり、大型三角窓の直視界とミラー視界を両立させています。またドアミラーは見た目にスマートな印象を与えるように、ドアミラーのアップパー部をボディと同色、ロア部はサッシュと同色とし、その大きさを感じさせないデザインとしています。



## 最新の技術で運転をサポート

駐車時などにドライバーをサポートするバックモニター付オーディオをGタイプ、パステル、ディーバに標準装備。パステルには使いやすく進化したHondaスマートパーキングアシストシステム(タイプ別メーカーオプション)を設定し、バック駐車での不安感を解消します。



Photo: PASTEL(FF車) メーカーオプション装着車 画面はハメコミ合成

### 駐車をサポートするバックモニター付オーディオ 軽自動車初

後方視界に優れたライフに、さらにバック駐車をしやすくするためのバックモニター付オーディオを標準装備しました(Cタイプを除く)。4.3インチの液晶カラーモニターは、オーディオ画面やアナログ時計、記念日のイラストなども表示できます。



### さらに便利になったHondaスマートパーキングアシストシステム(タイプ別メーカーオプション)

従来は手動で操作しなければならなかった後進を自動操舵とすることで、さらに簡単に駐車できるようになり、駐車時間を大幅に短縮させました。自動操舵中は、ステアリングに軽く添えた手に誤って力を加えてしまっても<sup>※1</sup>、アシストを中断することが少なくなったほか、システムをスタートするときにステアリングがきちんとセンターに戻っていない<sup>※2</sup>スタートできるように使いやすさを大幅に向上させています。Hondaスマートパーキングアシストシステムを装着すれば、標準装備(Cタイプを除く)のバックモニターとセットとなるため、後進時の安心感がよりいっそう高まります。



バックモニター付オーディオ 画面はハメコミ合成



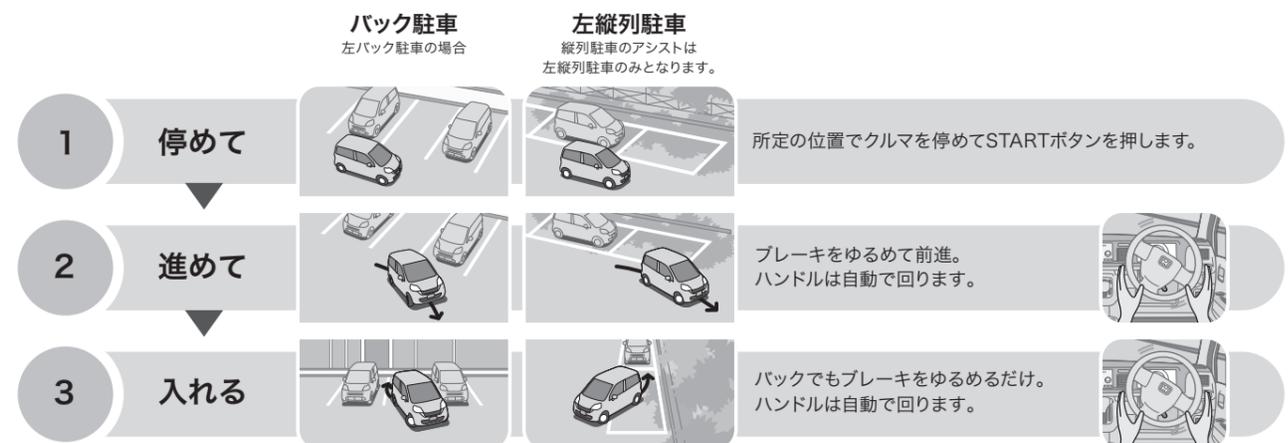
リアカメラ

#### 主なシステムの構成

カラーリアカメラ	CDプレーヤー
4.3インチカラー液晶モニター	AM/FM チューナー
カラーオーディオ画面、大型時計表示などを切替表示	AV入力端子



Photo: PASTEL(FF車) メーカーオプション装着車



※1 前進または後進中にアクセルペダルを踏んだり、ステアリングに一定以上の力を加えると、システム作動を中止する音声ガイドが流れて、システムの作動が停止します。

※2 大幅にステアリングを切った状態ではスタートできません。

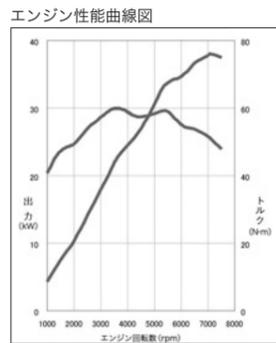
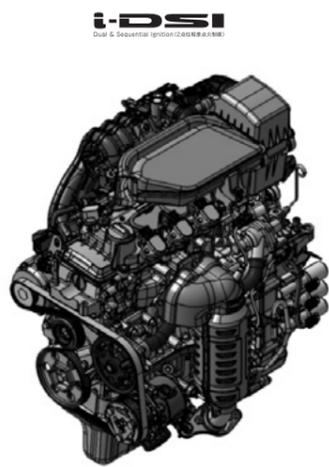
■周囲の状況や路面の状態によりシステムが使用できない場合があります。■イラストはイメージです。

# ストレスを感じない走り

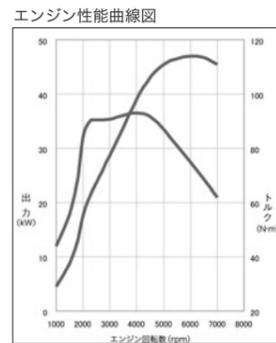
軽乗用車の使われ方のほとんどを占める街乗りを考えて、エンジンやギアレシオ、パワーステアリングの技術を熟成させています。細部まで入念に研究を重ねた結果、街中で実感できる走りのよさと低燃費を両立しています。

## 常用域で使いやすいエンジン

街乗りで快適さを実感できるようにエンジン出力特性をセッティングし、2,000回転から3,600回転までの常用域でのトルクアップを図りました。これにより発進と停止を繰り返すような街中でもスムーズな加速を体感することができます。常用域でのトルクアップは、無駄のないアクセル操作を可能にし、燃費向上にも寄与します。また、エアコン使用時などの実用燃費にも配慮しています。



- 最高出力(ネット値)  
**38kW [52PS] / 7,100rpm**
- 最大トルク(ネット値)  
**60N・m [6.1kg・m] / 3,600rpm**
- 10・15モード走行燃料消費率(国土交通省審査値)  
**21.0km/ℓ** (Cタイプ、Gタイプ、パステル®のFF車)  
**19.4km/ℓ** (Gタイプ、パステル、ディーバの4WD車)



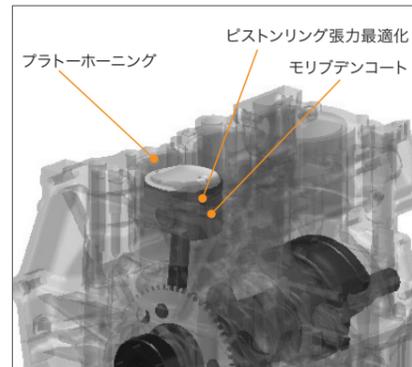
- 最高出力(ネット値)  
**47kW [64PS] / 6,000rpm**
- 最大トルク(ネット値)  
**93N・m [9.5kg・m] / 4,000rpm**
- 10・15モード走行燃料消費率(国土交通省審査値)  
**19.6km/ℓ** (FF車)  
**17.8km/ℓ** (4WD車)

## 吸気系の改良でトルクを向上

常用域でのスムーズな加速性能を目標に、自然吸気エンジンではインテークマニホールドを含めた吸気系部品を新開発し、低中速域の力強さを向上しました。

## フリクションの低減

ボアストローク比0.78とショートストローク骨格である660cc i-DSIエンジンは高回転域でのフリクション低減を可能としたエンジンですが、さらにピストンリングの張力最適化を行い、ピストンのモリブデンコートやプラトーホーニングなどとともに、低フリクション化を図りました。



## エコランプを装備

燃費向上運転支援のためにメーター両脇にエコランプを採用しました。通常はオレンジ色に点灯、低燃費走行になると緑色に変わり、同時にECOの文字も点灯します。



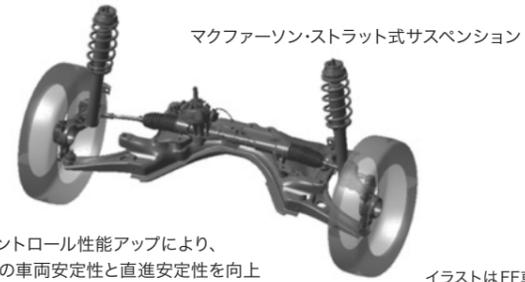
## スムーズな加速を実現する4速オートマチックトランスミッション

スムーズな加速を実現する4ATを採用。エンジン特性の改良とあわせて、ギアレシオを見直しました。従来モデルに比べて、1速、2速をローレシオ化し、街乗りにもふさわしい力強い加速感や登坂性能を実現しています。また、トルクコンバーター特性を見直すことで、伸びのある加速感を実現するとともに緻密なロックアップコントロール制御とあわせて実用燃費の向上にも貢献しています。

## 走行安定性と乗り心地を両立させたサスペンション

FF車のフロントにマクファーソン・ストラット式サスペンション、リアにH型トーションビーム式のサスペンションを新設計。サスペンションジオメトリーの見直しによって、トーコントロール性能を追求し、直進時や旋回時の車両安定性をさらに高めています。

### フロントサスペンション



トーコントロール性能アップにより、旋回中の車両安定性と直進安定性を向上

イラストはFF車

### リアサスペンション (FF車)



トーコレクト機能の追加により、旋回中の車両安定性を向上

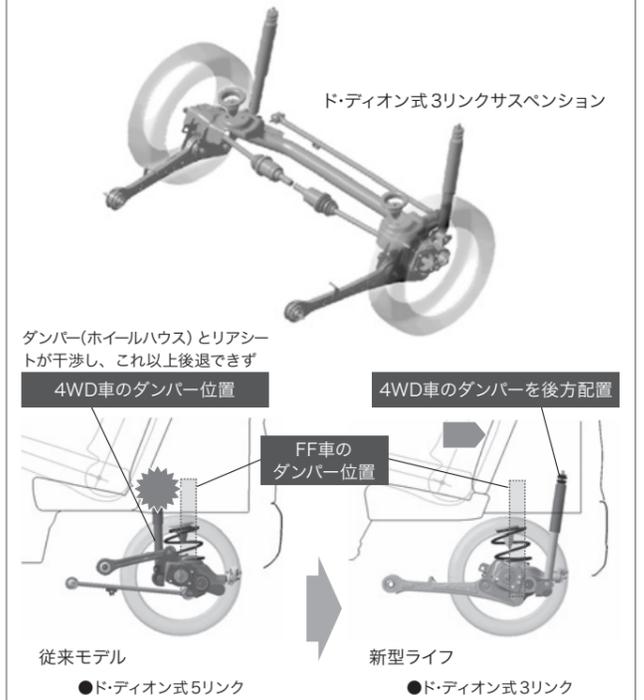
## 気持ちよく運転できるパワーステアリング

より軽いハンドル操作ができるよう、パワーステアリングのセッティングも最適化。狭い路地が多い街中でも軽く快適なハンドリングとしています。またサスペンションジオメトリーを見直し、タイヤが直進状態に戻ろうとする力を効率よく使うことで、ステアリングを戻りやすくしています。

## 4WD車のリアサスペンションを新設計

また4WD車では、走行安定性を高めながら乗り心地を良くするという相反する要素を両立させるために、専用のリアサスペンションを新設計。ド・ディオン式リジッドアクスル3リンクをベースとした新設計のサスペンションにより走行性能と快適性を向上させました。さらにダンパーを後方に移動させることでリアシート位置を後方に配置することができ、足元にさらなるスペースを確保することができました。

### リアサスペンション (4WD車)



ダンパー(ホイールハウス)とリアシートが干渉し、これ以上後退できず

4WD車のダンパー位置

4WD車のダンパーを後方配置

FF車のダンパー位置

従来モデル

●ド・ディオン式5リンク

新型ライフ

●ド・ディオン式3リンク

## 強く、軽くなったライフの車体

視界を広げるための6ライト化やピラー断面の縮小化、大型ウィンドウやサッシュュー体型三角窓などの採用は、ボディ剛性の向上には不利な要素です。しかしライフはフロアまわりやリア開口四隅を補強し、サスペンション取り付け部など継ぎ手部の効率向上を図るなどしてボディ剛性を上げました。これにより全体剛性は従来モデルと同等、サスペンション取り付け部の剛性は従来モデルを上回るレベルを達成させることができました。また剛性をアップさせながら、高ハイテン材に頼らない軽量化を目指し、素材に至るまで徹底して見直しました。その結果、ホワイトボディで約10kg、シャシーで約14kg、その他部分で約16kgと、トータルで約40kg(FF車)もの軽量化を実現しました。ボディ剛性の向上と軽量化は、走行性能や実用燃費の向上にも大きく貢献しています。



※メーカーオプション非装着車

# シンプルで親しみを感じさせるデザイン

エクステリアデザインのコンセプトは、シンプル、スマート、モダン。ベーシックでありながら親しみを感じさせるデザインを採用しました。

## 洗練されたフロントビュー

フロントビューは、シャープなキャラクターラインにより、引き締まった印象としました。ヘッドライトは大きく、リフレクターの丸い形がきちんと見えるデザインとし、上端をフロントピラーにより近づけることで、スタイリングに洗練された印象を与えています。フロントグリルは親しみやすさを感じさせ、大きなフロントウィンドウは、視界の良さや運転のしやすさをひと目で連想させます。



Photo: G(FF車)



Photo: G(FF車)

## ひと目でわかる特徴的なリアビュー

大きなウィンドウが印象的なリアビューは、すぐにライフだとわかる特徴的な造形です。ルーフやテールゲートに張りを持たせながらも、丸みを感じさせるデザインを採用しました。大きなテールゲートウィンドウで後方視認性の良さを感じさせるのもデザインの特徴です。

## 3つの顔を演出するフロントライト

ライフの顔立ちを印象づけるフロントライトは、Gタイプにダークグレー、パステルにホワイト、ディーバにブラックメタリック塗装というように、ヘッドライト内のベースのカラーリングを変え、各タイプのキャラクターを引き立たせています。



Photo: G(FF車)

## 個性を引き立てるリアコンビネーションランプ

リアコンビネーションランプもタイプにより異なるデザインとしました。ターンランプはGタイプをオレンジとし、パステルとディーバはクリアを採用。またディーバにはテールランプとストップランプが発光した際、ランプを囲むリング状のデザインが立体的に見える工夫を施し、よりスポーティな印象を与えました。



Photo: G(FF車)

## 2タイプのサイドターンランプ

サイドターンランプおよびフロントターンランプもタイプによりデザインを変えています。Gタイプにはオレンジ、パステル、ディーバはクリアを採用しています。



Photo: G(FF車)



## 軽快感と安心感のあるサイドビュー

サイドビューはリアクォーターにも窓を採用した6ライトのグラスエリアと、細いピラーが軽快さを表現。キャラクターラインは光と影の見え方にこだわり、少し丸みをつけることでパネル自体に立体感を表現しました。側方視認性を向上するウィンドウライン、ボンネット先端の位置感覚をつかみやすくするノーズなど、スタイリングでも運転のしやすさを向上させています。

## 独特の質感を表現したエンブレム

テーブルの上に水で描いたような張りのあるデザインが特徴のエンブレム。親しみやすさと新鮮さを感じさせる字体と、みずみずしい艶やかなクロームの組み合わせで、独特の質感に仕上げました。ライフならではの存在感を主張するエンブレムとなっています。



# 好みで選べる3つのタイプ

## マル、シカク、シカクマル。3つのデザインイメージ

パステルにはエレガントさを感じさせる「マル」、ディーバにはスポーティで鋭角的な「シカク」、そしてGタイプにはだれからも愛されるシカクとマルの中間となる「シカクマル」というように、ライフは3つのイメージをデザインに取り入れました。スタイリングはもちろん、ドアハンドルやリアコンビネーションランプ、ホイールデザインなどディテールにも3つのデザインイメージを表現し、それぞれの個性を引き出しています。



シンプル・モダンで実用的



シンプルでありながら親しみを感じさせるスタイリングのGタイプ。多くの人が愛用できる、ベーシックなデザインとしています。



インパネはベージュとダークグレーの組み合わせ。ブラックのステアリング&シフトノブとシルバーのメーターを採用しています。

■Cタイプも用意しています



上品・上質でおしゃれ



エレガントさを強調したパステルのスタイリングは、愛着の湧く表情豊かな印象を与えるグリルデザインを採用。グリルまわりにクロームメッキをあしらうことで質感を高め、艶やかな煌めき感を強調させました。



ステアリング&シフトノブにベージュ、メーターはホワイトとし、質感を高めました。メーターにはメッキリングも装着しています。

■PASTEL TURBO



軽快でカッコいい



モダンスポーティをコンセプトに、都会的でスタイリッシュなデザインとしました。大開口&フォグランプ内蔵のフロントバンパー、鋭い視線を表現するブラックメタリック塗装のヘッドライト、そして洗練されたエアロパーツがスポーティさを強調しています。



ブラック基調のインパネを採用。メーターは液晶タコ表示を装備。メーターリングやシフトノブ、インナードアハンドルにはメッキをあしらった洗練されたスポーティさを演出しています。

■DIVA TURBO



## 豊富なカラーバリエーション 新色4色を含む、全12色のカラーラインアップを用意

4色の新色を含む、全12色のボディカラーを用意しました。新色のプレミアムダークエメラルド・パールとプレミアムクリスタルローズ・パールはジュエリーをイメージし、際立った光沢感を出すためにガラスフレークを使用しています。

	タフタホワイト	プレミアムホワイトパール*	シリウスブルーメタリック	アラバスターシルバーメタリック	ナイトホークブラックパール	NEW プレミアムダークエメラルドパール*	NEW プレミアムクリスタルローズパール*	NEW スマッシュイエロー	NEW ピンクゴールドメタリック	バニラクリーム	ソレントブルーパール	アドミラルグレーメタリック
C	●											
G	●	●	●	●	●	●	●	●				
パステル/パステルターボ		●	●	●	●	●	●		●	●		
ディーバ/ディーバターボ		●			●	●	●				●	●

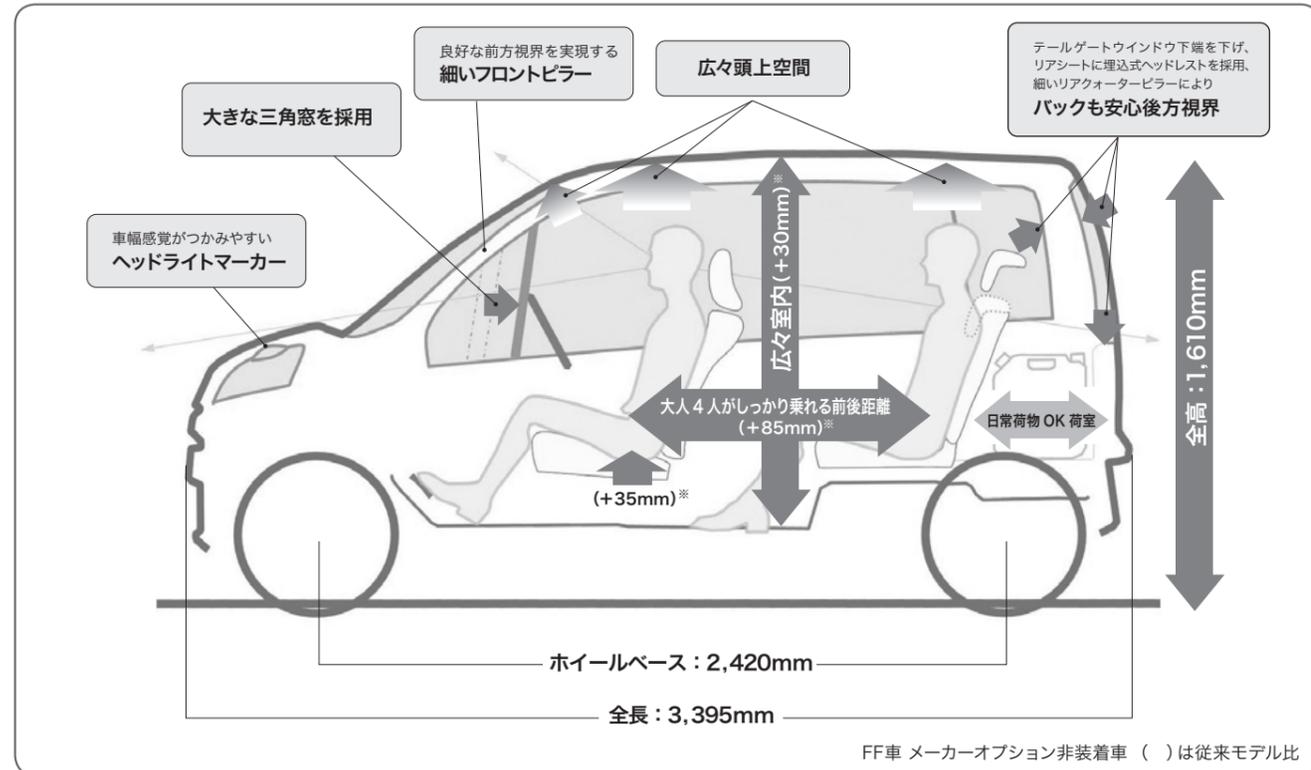
\*プレミアムホワイト・パール、プレミアムダークエメラルド・パール、プレミアムクリスタルローズ・パールは有彩色となります。

# 1人でも4人でも快適な室内空間

大人4人がゆったり座れる室内空間を確保。乗降性や居住性にもしっかりこだわっているのが特徴です。また優れた静粛性を実現しており、快適で気持ちのよいドライブを楽しむことができます。

## 大人4人がゆったり座れる広々室内と良好な視界を実現したパッケージ

ゆったり座れるフロントベンチシートと快適性を重視したリアシートにより、大人4人が快適に移動できる空間を確保しています。



### 運転する人の視界と乗降性を両立

良好な視界と乗り降りのしやすさを考慮し、フロントシートのヒップポイント位置を設定。その運転席のポジションを基準に、ガラスエリア、ピラー位置、ミラー位置の最適化を図り、ヘッドライトマーカーの位置設定を行っています。



### ゆとりのヘッドクリアランス

リアシート下のフロアを低床設計とし、従来モデルよりややスクエアなエクステリアデザインとすることで、室内空間を拡大。特にリアシートでは厚みが増したシートクッションを採用してもなお、+60mmもヘッドクリアランスを増加させました。



### ゆったり十分なニークリアランス

サスペンションの新設計により、リアシートを後方に配置しました。これにより、リアシートの足元スペースを大幅に拡大。従来モデルに対して前後方向に+85mm\*の空間を確保しています。後席でゆったり足が組める広さです。



Photo: PASTEL (FF車) カットボディによる合成写真

\* 数値はHonda測定値

## 日常十分な荷室スペース

普段の買い物できちんと積める日常十分な荷室スペースを確保しています。AB型ベビーカーやポリタンクなど、大人4人乗車時でもきちんと積載できます。また4WD車はリアサスペンションを新設計したことで、FF車同等の後席居住空間と荷室スペースを確保しています。



Photo: PASTEL(FF車) 小物類は撮影用です。

### シンプルシートアレンジ

日常使いで十分な荷室空間を確保しながらも、シートクッションやシートバックを拡大するなど、リアシートの居住性を大幅に向上。簡単操作のシンプルフォールダウンにより、大きな荷物を積載することも容易です。

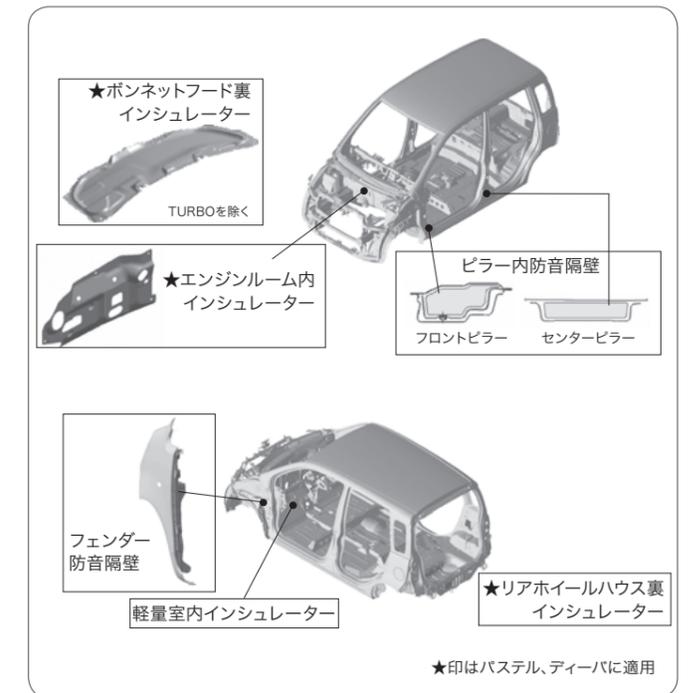


Photo: G(FF車) カットボディによる撮影

## 優れたNV性能

ロードノイズや加速時のエンジン音などを大幅に低減させることで、静かで快適なドライブを実現させています。車体骨格から騒音や振動の低減を追求。3つのクロスメンバーを配置し、縦のトンネルフレームを追加。これによりフロアまわりの振動を大幅に低減させました。また、フロントピラーとセンターピラーの根元4カ所に発泡ウレタンのセパレーターを採用し、優れた防音効果を実現。あわせて高性能防音材と防音隔壁、各部への吸音材の採用で、さまざまな騒音をシャットアウトし、静粛性を高めています。さらにダッシュボードインシュレーターを従来のゴム製の重い遮音タイプから、軽量の吸音タイプに変更、またロードノイズの防音効果が高いフェンダー内隔壁を樹脂別体タイプからフェンダー一体タイプへ変更するなど、静粛性と軽量化を同時に実現しています。

### ■遮音・吸音材配置図



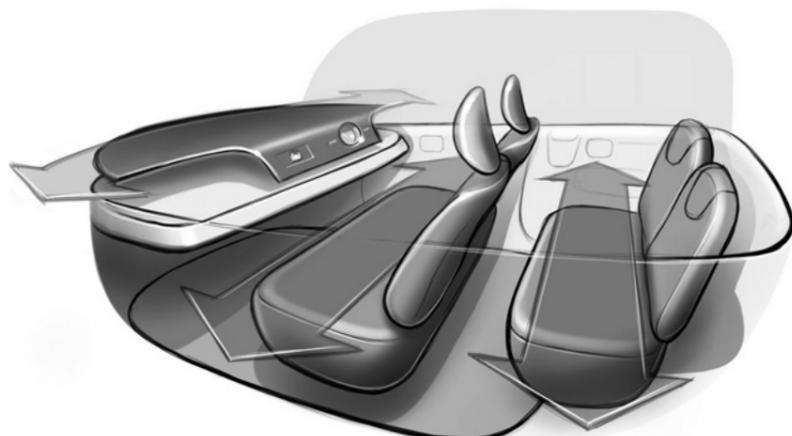
## 快適性と使い勝手にこだわった室内空間

インテリアのコンセプトは、リビング・キッチン・インテリア。キッチンのような機能性と、リビングのような心地よさを両立した空間を目指しました。ゆったりとくつろげる座り心地の良いシートを採用し、快適性を大幅に向上。また、使い勝手を重視した数々の装備や豊富な収納もインテリアの特徴です。

### 洗練された質感

#### 質感を重視したインテリア

ディテールにまでこだわった質感の高いインテリア。Gタイプはベージュの内装とトリコット生地を用いたニュートラル・ブルーのシート、パステルはベージュの内装とジャージ生地を用いたショコラ・ブラウンのシート、そしてディーバはブラックの内装とジャージ生地のダーク・グレーのシートをそれぞれ組みあわせ、質感の高さと洗練された雰囲気を演出しています。



#### 見やすい大型メーター

各タイプのインテリアカラーにあわせてメーターの色を変えるなど、デザインと見やすさを重視しました。新たに採用した大型メーターは、スピードメーターを中央に配し視認性を向上させました。またシフトポジションも液晶内に大きな文字で表示し確認しやすいようにしています。



Photo:G



Photo:G(FF車) カットボディによる撮影

### 座り心地も、ゆったり楽々

#### 運転しやすく座り心地のよいフロントシート

広さを感じさせる左右分割式のベンチシート。体をしっかり支え、運転姿勢が安定するシート形状を採用。丸みをつけたショルダー形状により、後席からの見晴らしや、前席と後席のコミュニケーションにも配慮しています。



#### ゆったり上質な座り心地のリアシート

従来モデルに比べて、リアシートの座り心地を格段に向上させています。シートクッションの長さを55mm、シートバック高を50mmも拡大。また座面を左右一体型のベンチシートとし、クッション厚を25mmも厚くしました。ミドルクラスセダン\*とほぼ同等のクッション厚となっています。

\*当社2.0ℓ～2.4ℓクラス



### 生活に役立つ収納

#### 必要十分な使える収納

よく使うものはすぐに手が届き出し入れしやすい腰上の収納に、たまにしか使わないものや外から見られたくないものはきちんと保管ができる腰下の収納へ。アイテムごとに最適な収納配置を考えました。腰上収納では、便利な大型助手席トレイを採用したほか、メーターまわり2箇所にポケットを配置しています。また、4席すべての使いやすい位置にドリンクホルダーを配置。インパネセンターと助手席ドアにはコンビニフックも用意し、日常の使い勝手を向上させています。腰下の収納では、9ℓ\*の容量を確保した大型グローブボックスの採用をはじめ、さまざまな収納を設定しました。

\*VDA方式による

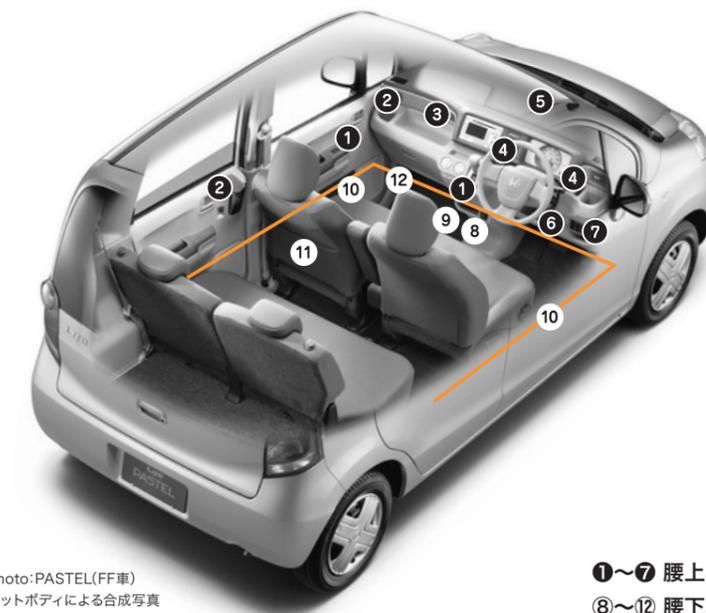


Photo:PASTEL(FF車) カットボディによる合成写真

①～⑦ 腰上収納  
⑧～⑫ 腰下収納



① コンビニフック (助手席ドア/インパネ中央)



② ドリンクホルダー (4席)



③ 大型助手席トレイ (助手席ドア/インパネ中央)



④ ドライバースポケット (左/右)



⑤ チケットホルダー (運転席側サンバイザー)



⑥ ドライバースロアポケット



⑦ コインポケット



⑧ スライド式センターポケット (タイプ別設定)



⑨ センターロアポケット



⑩ フロントドアポケット



⑪ シートバックポケット (助手席) (タイプ別設定)



⑫ 大型グローブボックス

■小物類は撮影用です。

### 乗り降り、楽々

#### お年寄りや子供が使いやすいセンターピラーグリップ

ミニバンなどに採用されている、後席への乗り降りに便利なセンターピラーグリップを装備。見た目にもスマートな一体成形デザインで、その取り付け位置はお子様でも容易に手が届く高さで設定し、低いフロア高とあいまって、より乗り降りをしやすくしています。



モデルの身長:110cm 写真はディーラーオプション(ジュニアシート)を装着

#### 後席用ドリンクホルダー

これまで後席のドリンクホルダーは、シートアレンジ優先で本当に使いやすい場所に配置されていない場合があります。後席の居住性向上を追求したライフは、手の届きやすいリアドアのライニング上方・前端にドリンクホルダーをレイアウト。前席をリクライニングさせても当たらないようにフロントシート形状も工夫をしました。また見た目にすっきりした空間とするため、ドリンクホルダーの出っ張り部分に半透明の素材を採用しています。

#### VOC\*の低減

低VOC POM(ポリアセタール樹脂)材の採用、内装塗装の脱トルエンキシレン化、低VOCダストシーラーの追加で、従来モデルに対して14%のVOC削減を達成しました。また高性能脱臭フィルター(タイプ別設定)装着車は、さらにVOCの低減を図ることができます。

\*VOC(揮発性有機化合物): Volatile Organic Compounds

# 小さなクルマに大きな安心を搭載

万一の衝突時に乗員をしっかり守る安全性能のみならず、相手車両や歩行者にも配慮しました。運転席用i-SRSエアバッグシステム(連続容量変化タイプ)の採用や、コンパティビリティ対応ボディ、脚部にまで配慮した歩行者傷害軽減ボディなど、先進の安全性能を搭載しています。



## 世界初 運転席用i-SRSエアバッグシステム(連続容量変化タイプ)

ライフは新構造の運転席用i-SRSエアバッグシステム(連続容量変化タイプ)を採用しています。画期的なこの新エアバッグシステムは、乗員の着座位置、衝突形態に、より幅広く対応する乗員保護性能とエアバッグによる衝撃の低減を高次元で両立しています。

### 構造

**うず巻き状の縫製**  
規定内圧に達すると、ガスの圧力でうず巻き状の縫製の糸を内側から外側へ向かって切りながら、一定の内圧で容量を拡大

**排気制御弁**  
設定のタイミングまで排気を止める役割

**排気口**

### 実現した性能

**「迅速」**  
エアバッグ本体にうず巻き状の縫製を施すことにより、少ない容量で保護面が形成でき、より短時間で優れた保護性能を発揮

**「持続」**  
展開初期から設定タイミングまで、ガスを排気させないことで、保護性能をより長く維持

**「低衝撃」**  
展開時の飛び出しを縫い目が抑え、かつ、インフレーター出力を低く抑えることで乗員への衝撃力をより低減

**乗員保護性能特性の比較イメージ**

エアバッグに近い乗員にも、より迅速に展開することで適正な性能を提供

エアバッグから遠い乗員にも、より長く維持することで、適正な性能を提供

性能持続時間を大幅に拡大し、乗員の着座位置、衝突形態に幅広く対応

※ Honda 調べ

### コンパティビリティ対応ボディ

前方向からの衝撃に対し、ロアメンバーが相手車両の衝撃吸収部材とのすれ違いを防ぐとともに、衝撃をより広い面で受け止めることで、極めて高効率な衝突エネルギー吸収を実現し、キャビンへの負荷を大幅に低減。自己保護性能を向上するとともに相手車両への攻撃性も低減しています。

■コンパティビリティ対応ボディ

アッパーフレーム 上部のエネルギー吸収

ロアメンバー 相手車両の衝撃吸収部材とのすれ違いの防止

メインフレーム 高効率なエネルギー吸収

テスト車両によるクルマ相互の衝突実験

## 前席用i-サイドエアバッグシステム + サイドカーテンエアバッグシステム

(タイプ別メーカーオプション)  
側面衝突時、センサーが衝撃を感知するとスピーディに展開し、乗員保護性能を高めます。i-サイドエアバッグシステムは、助手席乗員の体格や姿勢を検出してエアバッグの展開を制御する画期的な機能付です。

■前席用i-サイドエアバッグシステムおよびサイドカーテンエアバッグシステムは、実際の衝突時には衝突側のみ展開します(i-サイドエアバッグシステムは、助手席側では助手席乗員の着座姿勢などを検出し、エアバッグによる重大な傷害の可能性があると判断した場合、展開を停止することがあります)。



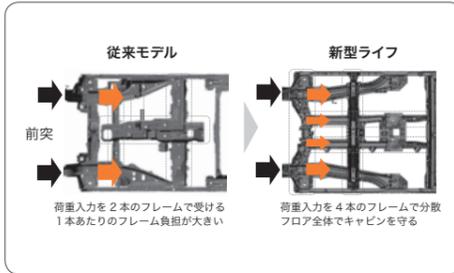
エアバッグシステム作動イメージ  
写真は機能説明のため、運転席用i-SRSエアバッグシステム(連続容量変化タイプ) & 助手席用SRSエアバッグシステム、前席用i-サイドエアバッグシステム、サイドカーテンエアバッグシステムともに展開した状態を合成したものです。

## 乗員拘束装置を有効に働かせるロアフレーム

衝突時にロアフレームの変形によるシートの沈み込みを低減させるために、断面のあるシートクロスメンバーを横に通し、その下を通る2本のトンネルフレームとともに上からの荷重を受け止める構造にしました。これにより、シートベルトやエアバッグなどの乗員拘束装置をより有効に働かせることができます。

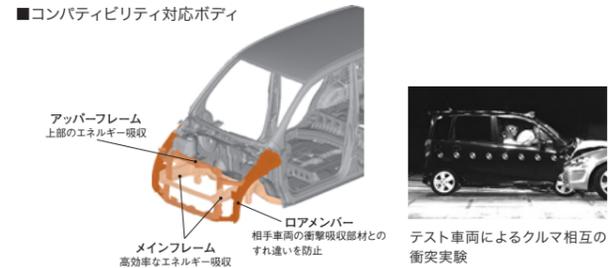
## 頭部衝撃保護インテリア

室内のルーフサイドや各ピラー内部を衝撃吸収構造とした、頭部衝撃保護インテリアを採用。衝突時に乗員の頭部への衝撃を緩和します。



## コンパティビリティ対応ボディ

前方向からの衝撃に対し、ロアメンバーが相手車両の衝撃吸収部材とのすれ違いを防ぐとともに、衝撃をより広い面で受け止めることで、極めて高効率な衝突エネルギー吸収を実現し、キャビンへの負荷を大幅に低減。自己保護性能を向上するとともに相手車両への攻撃性も低減しています。



## 衝突時の衝撃を効率的に分散させる骨格設計

衝突時にキャビンを守ることを考え、エンジンルームを効率良くつぶす技術や、骨格の最適配置により前面衝突および側面衝突時にその衝突エネルギーを分散する構造を採用しています。衝突時にはキャビンへの入力前にサブフレームが変形、エンジンルームのクラッシュストロークを生み出すことで、キャビンへの荷重入力を低減させることができました。さらに構造と板厚を見直し、断面の適正化を行うことで、高い衝突安全性を確保しつつ軽量化を達成しました。

## 歩行者傷害軽減ボディ

万の際、歩行者にダメージを与えやすいボディ前部に衝撃をやわらげる構造を施した「歩行者傷害軽減ボディ」を採用。国土交通省「歩行者頭部保護基準\*」の認可取得にとどまることなく、脚部などの傷害軽減にも独自の基準を設けて取り組んでいます。

■ボンネットヒンジ部衝撃吸収構造

■フロントウインドウ 下端支持部衝撃吸収構造

■衝撃吸収ワイパーピボット

■衝撃吸収ボンネット

■衝撃吸収バンパー

■衝撃吸収フェンダー

- ### その他の安全装備
- EBD(電子制御制動力配分システム)付ABS+ブレーキアシスト(タイプ別設定)
  - ディスチャージヘッドライト(HID)(ハイ/ロービーム、オートレベリング機構付)(タイプ別設定)
  - フロント3点式ロードリミッター付プリテンショナーELRシートベルト
  - リア3点式ELR/ALR(チャイルドシート固定機構)シートベルト
  - 汎用型ISOFIXチャイルドシートロアアンカレッジ(リア)
  - 運転席シートベルト締め忘れ警告ブザー&警告灯(シートベルトリマインダー付)
  - チャイルドフルーフ
  - ドアビーム など

## 高水準の環境性能

新たに開発した高性能触媒(キャタライザー)システムの採用などにより、国内トップレベルの環境性能を実現。

## 国内トップレベルのクリーンエンジン

ターボ車も含めFF車では、10・15+JC08Cモード測定で平成17年排出ガス規制の最上ランクとなる「平成17年排出ガス基準75%低減レベル」認定を取得しています。低エミッションを達成するために、触媒を2つ設けた高性能触媒(キャタライザー)システムを採用し、従来モデルに対してNMHC、NOx、COを大幅に削減しています。



## 3気筒エンジンにクランクパルスセンサーを採用

上位エンジンで使われてきたエンジンタイミング検出システムを3気筒エンジンに初めて採用しました。これにより燃料噴射のタイミング、点火システムをモニターすることができるようになり、異常燃焼時にはエンジンチェックランプを点灯させ早くドライバーに知らせます。

## リサイクル可能率90%以上\*を実現

リサイクルしやすく環境にやさしい材料選定を行いました。インテリア、エクステリアの樹脂部品のほとんどにリサイクル性に優れた、オレフィン系樹脂材を採用。PVC(ポリ塩化ビニール)の使用量を、シュレッダーダスト中の塩素濃度1%以下レベルにまで大幅に削減しました。また、ゴムや樹脂部品への識別記号の表示を推進するなど、リサイクル可能率をクルマ全体で90%以上\*としています。  
\*「新型車のリサイクル可能率の定義と算出方法のガイドライン(1998年 自工会)」に基づき算出。

## 環境負荷物質の使用量を削減

Hondaは環境負荷物質と呼ばれる、鉛、水銀、カドミウム、六価クロムの使用量を削減に積極的に取り組んでいます。ライフは、これらすべてにおいて(社)日本自動車工業会が定める自主削減目標を達成しています。

- 〔社〕日本自動車工業会の定める環境負荷4物質自主削減目標
- ・鉛：2006年1月以降1996年レベルの1/10以下に削減
  - ・六価クロム：2008年1月以降使用全廃
  - ・水銀：2005年1月以降使用全廃
  - ・カドミウム：2007年1月以降使用全廃

## 福祉車両「助手席リフトアップシート車」

## 移動の楽しさをより多くの人へ

リフトアップシートの技術をさらに熟成させました。スイッチひとつから見つめ直し、さまざまな改良を加えたことで、介護をする人にも、受ける人にも優しいシートになりました。

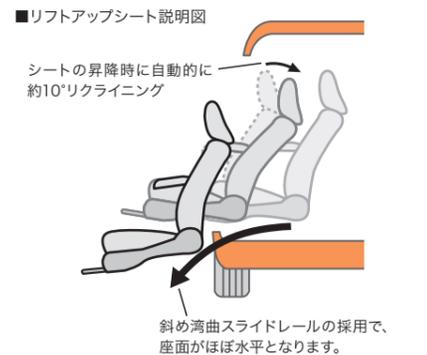


## 電動スライド機構&電動リクライニング機構

リフトアップシートには、200mmの前後電動スライド機構&電動リクライニング機構を採用しています。簡単なスイッチ操作で最適なシートポジションに調整できます。スイッチはリフトアップシート座面の右側に配置し、運転席側からも操作がしやすいよう配慮。リフトアップシートはベース車同様に座り心地の良いシートを採用しており、快適性の高さも特徴です。

## 乗り降りのしやすさをさらに追求

湾曲したシートレールを採用し、約15°後ろに傾いている通常の状態から、シートが下降するにつれほぼ水平の状態まで座面の角度を変化させ乗り降りをしやすくしています。またシート昇降時に頭ガルーフやピラーにあたらないよう、自動でシートバックが約10°リクライニングする制御も追加しています。



主要装備

	タイプ	C		G		PASTEL		PASTELターボ		DIVA		スタイルッシュパッケージ		DIVAターボ		スタイルッシュパッケージ		
		FF	4WD	FF	4WD	FF	4WD	FF	4WD	FF	4WD	FF	4WD	FF	4WD	FF	4WD	
標準装備	前席用i-サイドエアバッグシステム (助手席乗員姿勢検知機能付)+ サイドカーテンエアバッグシステム (前席/後席対応)※1																	
	EBD (電子制御制動力配分システム)付 ABS+ブレーキアシスト																	
	マルチフレクターハロゲンヘッドライト (マニュアルレベリング機構付)																	
	ディスプレイヘッドライト (HID) (ハイ/ロービーム、オートレベリング機構付)																	
<b>【全タイプ標準装備】</b> ●運転席用i-SRSエアバッグシステム (連綿容量変化タイプ) & 助手席用SRSエアバッグシステム ●フロント3点式ロードリミッター付プリテンションER-ELRシートベルト ●リア3点式ELR/ALR (チャイルドシート固定機構) シートベルト ●汎用型ISOFIXチャイルドシートロアアンカレッジ (リア) ●ハイマウント・ストップランプ ●サイドデフロスター ●熱線式リアウインドウデフォグガー ●運転席シートベルト締め忘れ警告ブザー & 警告灯 (シートベルトリマインダー付) ●チャイルドブルー ●ドアビーム ●室内灯燃料																		
快適装備	Hondaスマートパーキングアシストシステム																	
	Honda HDDインターナビシステム (リアカメラ付) (7インチワイドディスプレイ、TV (フンセク) /AM/FMチューナー付DVD/CDプレーヤー、照明付オーディオリモートコントロールスイッチ、マイクアンテナ付)																	
	バックモニター (4.3インチ液晶カラーモニター、AV入力端子、時計機能付) + AM/FMチューナー付CDプレーヤー※5																	
	AM/FMチューナー付CDプレーヤー (時計機能付)※5																	
	スピーカー フロント×2 リア×2																	
	Hondaスマートキーシステム※6																	
	イモビライザー (国土交通省認可品)																	
	セキュリティアラーム (国土交通省認可品)																	
	マニュアル・エアコンディショナー																	
	フルオート・エアコンディショナー																	
アルフリー高性能脱臭フィルター																		
電動格納式リモコンカラードアミラー																		
鏡水/ヒータードアミラー & フロントドア撥水ガラス																		
運転席ハイトアジャスター																		
チルトステアリング																		
<b>【全タイプ標準装備】</b> ●電液式キーレスエントリーシステム (アンサーバック/ウエルカムランプ機能付)※6 ●電動パワーステアリング ●全席パワーウィンドウ (運転席スイッチ照明/挟み込み防止機構付) ●パワードロック (テールゲート連動) ●フットパーキングブレーキ ●運転席ドアロック連動フェルリットロックシステム ●イグニッションキー抜き忘れ警告ブザー ●ライト消し忘れ警告ブザー ●パーキングブレーキ解除忘れ警告ブザー ●3段階開閉ドア (フロント/リア)																		
ナビ	大型一眼メーター (エコラング/平均燃費表示機能/トリップメーター付)																	
	メーターパネルカラー																	
	フロントシートアームレスト																	
	シートバックポケット (助手席)																	
	合成革巻ステアリングホイール																	
	ステアリングホイールガーニッシュ																	
	クロームメッキ・シフトノブボタン																	
	クロームメッキ・インナードアハンドル																	
	リアルームランプ																	
	運転席用パニティミラー付サンバイザー																	
スライド式センターポケット																		
<b>【全タイプ標準装備】</b> ●センタービラーグリップ (左/右) [乗り降り窓タグリップ] ●フロントベンチシート ●5:5分割可倒式リアシート ●リクライニング・リアシート ●コンビニック (助手席ドア/インパネ中央) ●アクセサリーソケット (DC12V) ●センターロアポケット ●ドライバースポット (左/右) ●ドラッグボックス ●コインポケット ●大型助手席トレイ ●大型グローブボックス ●フロントドアポケット ●ドリンクホルダー (4席) ●チケットホルダー (運転席側サンバイザー) ●荷室床下収納トレイ ●ルームランプ ●グラブレール (助手席側) ※1 ●フットレスト																		
リアウインドウ	カラードアウトドアハンドル																	
	全面UVカット機能付ガラス																	
	UVカット機能付フロントウインドウガラス																	
	高熱線吸収/UVカット機能付プライバシーガラス (リアドア/リアクォーター/テールゲート)																	
	ウォッシャー付リアワイパー																	
	ヘッドライトガーニッシュ																	
	リアコンビネーションランプ																	
	タイプ名エンブレム (リア)																	
	テールゲートスポイラー																	
	エアフォムバンパー (フロント/リア)																	
フォグライト																		
カラードサイドシルガーニッシュ																		
<b>【全タイプ標準装備】</b> ●ミスト機構付間欠フロントワイパー ●スプレータイプフロントウインドウウォッシャー																		
CD/DVD	スチールラジアルタイヤ																	
	13インチアルミホイール																	
	14インチアルミホイール																	
	フルホイールキャップ																	
	ホイールサイズ																	
	フロントスタビライザー																	
<b>【全タイプ標準装備】</b> ●フロントディスクブレーキ ●応急パンク修理キット (スペアタイヤレス)																		

※1 「前席用i-サイドエアバッグシステム+サイドカーテンエアバッグシステム」装着車の場合、「グラブレール (運転席側)」が装着されます。 ※2 「ディスプレイヘッドライト」を装着した場合、「ヘッドライトガーニッシュ」はスモークメッキとなります。 ※3 「Honda HDDインターナビシステム」を装着した場合、「リア2スピーカー」が追加されます。 ※4 「Honda HDDインターナビシステム」を装着した場合、「ステアリングホイールガーニッシュ」が装着されます。 ※5 オーディオレス仕様もございます。 ※6 「Hondaスマートキーシステム」を装着した場合、「電液式キーレスエントリーシステム」の機能は「Hondaスマートキーシステム」に統合されます。

■メーカーオプションは組み合わせによっては同時装着できない場合がございます。また、他のメーカーオプションとセット装着になる場合がございます。

■仕様ならびに装備は予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

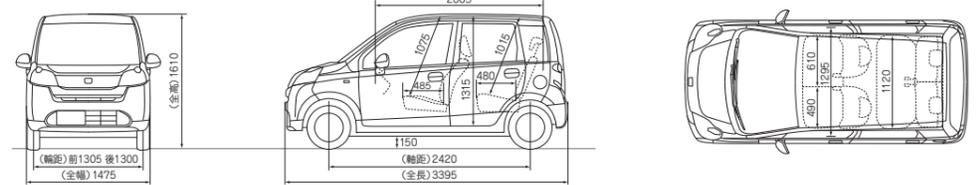
主要諸元

	タイプ	C		G		PASTEL		PASTELターボ		DIVA		DIVAターボ	
		FF	4WD	FF	4WD	FF	4WD	FF	4WD	FF	4WD	FF	4WD
車名・型式		ホンダ・DBA-JC1	ホンダ・CBA-JC2	ホンダ・DBA-JC1	ホンダ・CBA-JC2	ホンダ・DBA-JC1	ホンダ・CBA-JC2	ホンダ・DBA-JC1	ホンダ・CBA-JC2	ホンダ・DBA-JC1	ホンダ・CBA-JC2	ホンダ・DBA-JC1	ホンダ・CBA-JC2
トランスミッション		電子制御4速オートマチック (プロスマテック/ロックアップ機構付)											
寸法	全長 (m) / 全幅 (m)	3.395 / 1.475											
	全高 (m)	1.610	1.630	1.610	1.630	1.610 (1.635)※1	1.630 (1.655)※1	1.610 (1.635)※1	1.630 (1.655)※1	1.610 (1.635)※1	1.630 (1.655)※1	1.610 (1.635)※1	1.630 (1.655)※1
	ホイールベース (m)	2.420											
	トレッド (m) 前/後	1.305/1.300	1.295/1.300	1.305/1.300	1.295/1.300	1.305/1.300	1.295/1.300	1.305/1.300	1.295/1.300	1.295/1.290	1.285/1.290	1.295/1.290	1.285/1.290
重量	最低地上高 (m)	0.150											
	車重 (kg)	810	890	810	890	820	900	840	920	840	920	860	940
乗車定員	最大車重 (kg)※2	810	890	810	890	830	910	850	930	840	920	870	940
	乗車定員 (名)	4											
エンジン	客室内寸法 (m) 長さ/幅/高さ	2.005 / 1.295 / 1.315											
	エンジン型式	P07A											
	エンジン種類・シリンダー数および配置	水冷直列3気筒横置											
	弁機構	SOHC ベルト駆動 吸気1 排気1											
	総排気量 (cm³)	658											
	内径×行程 (mm)	71.0×55.4											
	圧縮比	11.2				8.5				11.2		8.5	
	燃料供給装置形式	電子制御燃料噴射式 (ホンダPGM-FI)											
	使用燃料種類	無鉛レギュラーガソリン											
	燃料タンク容量 (ℓ)	30	31	30	31	30	31	30	31	30	31	30	31
性能	最高出力 (kW [PS] / rpm)*	38 [52] / 7,100				47 [64] / 6,000				38 [52] / 7,100		47 [64] / 6,000	
	最大トルク (N・m [kg・m] / rpm)*	60 [6.1] / 3,600				93 [9.5] / 4,000				60 [6.1] / 3,600		93 [9.5] / 4,000	
燃費	燃料消費率 (km/ℓ)	21.0	19.0 (19.4)※3	21.0	19.4	21.0 (20.0)※4	19.4	19.6	17.8	20.0	19.4	19.6	17.8
	10-15モード走行 (国土交通省審査)												
主要燃費向上対策	電動パワーステアリング / ロックアップ機構付トルコン												
	最小回転半径 (m)	4.5						4.7					
変速比	1速	3.300				3.131				3.300		3.131	
	2速	1.760				1.793				1.760		1.793	
	3速	1.097				1.150				1.097		1.150	
	4速	0.833				0.812				0.833		0.812	
動力伝達	後退	2.047											
	減速比	4.882	前4.882 後3.272	4.882	前4.882 後3.272	4.882	前4.882 後3.272	4.294	前4.294 後3.272	4.882	前4.882 後3.272	4.294	前4.294 後3.272
走行装置	ステアリング装置形式	ラック・ピニオン式 (パワーステアリング仕様)											
	タイヤ (前・後)	155/65R13 73S						165/55R14 72V					
サスペンション方式	主ブレーキの種類・形式	前後 油圧式ディスク				前後 油圧式ベンチレーテッドディスク				前後 油圧式ディスク		前後 油圧式ベンチレーテッドディスク	
	マクファーソン方式												
	マクファーソン方式												
	スタビライザー形式	前後 トーションバー式											

■※1 ( ) 内はメーカーオプション (Honda HDDインターナビシステム) 装着車。 ■※2 メーカーオプションを組み合わせで装着した場合の最大車重です。各組み合わせ装着の車重は販売会社にお問い合わせください。 ■※3 ( ) 内はメーカーオプション (EBD付ABS+ブレーキアシスト) 装着車。 ■※4 ( ) 内はメーカーオプション (前席用i-サイドエアバッグシステム+サイドカーテンエアバッグシステム) 装着車。もしくはメーカーオプション (Honda HDDインターナビシステム) 装着車。 ■※はネット値です。「ネット」とはエンジンを車両に搭載した状態とほぼ同条件で測定したものです。 ■新単位として、出力は「kW」に、「トルクは「kg・m」から「N・m」に切り替わっています。 ■燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境 (気象、渋滞等) や運転方法 (急発進、エアコン使用等) に応じて燃料消費率は異なります。 ■主要諸元は道路運送車両法による型式指定申請書数値。 ■LIFE、DIVA、アルフリー、G-CON、i-DSI、INTER NAVI SYSTEM、PGM-FI、プロスマテックは本田技研工業株式会社の登録商標です。 ■PASTELは本田技研工業株式会社の商標です。 ■製造事業者: 本田技研工業株式会社

■三面図 単位:mm

G (FF) メーカーオプション非装着車



環境仕様

基礎情報	車両型式	DBA-JC1		CBA-JC2	
		型式	総排気量 (cm³)	駆動方式	変速機
エンジン	エンジン	P07A		658	
	駆動装置	FF		4WD	
燃料消費率	10-15モード燃費 (km/ℓ)	21.0	20.0	19.6	19.0
	CO <sub>2</sub> 排出量 (g/km) (10-15モード燃費からの換算値)	110.6	116.1	118.5	122.2
排出ガス	参考	平成22年度燃費基準+10%達成車		平成22年度燃費基準+5%達成車	
	適合規制・認定レベル	平成17年排出ガス基準75%低減		平成17年排出ガス基準50%低減	
環境性能情報	10-15+JC08モード規制値・認定値等 (単位:g/km)	CO	0.013	0.025	0.025
	参考	NMHC	0.013	0.025	0.025
		NOx	八都府市低公害車指定制度およびLEV-7* (等) の排出ガス基準をクリアしています。 *LEV-7: 京阪神7府県市指定低排出ガス車		
適合騒音規制レベル		平成10年騒音規制 規制値: 加速走行76dB (A)			
エアコン冷媒使用量		種類: 代替フロン134a 使用量: 370g			
車室内VOC		自工会目標達成 (厚生労働省室内濃度指針値以下) 自工会2006年目標達成 (1996年使用量*1の1/10) 自工会目標達成 (2005年1月以降使用禁止)*2 自工会目標達成 (2008年1月以降使用禁止) 自工会目標達成 (2007年1月以降使用禁止)			
環境負荷物質削減	鉛	樹脂、ゴム部品に可能な限り全て			
	水銀	リサイクルし易い材料*3を使用した部品			
リサイクル	六価クロム	ウインドウモール類、バンパーフェースなどの内外装部品			
	カドミウム	再生材を使用している部品			
環境への取り組み	リサイクル可能率	エアアウトレット、スブラッシュガード、バッテリーボックス、吸音材			
	ポリ塩化ビニル廃止部品	車全体で90%以上*4			
その他	グリーン購入法適合状況	グリーン購入法適合率			

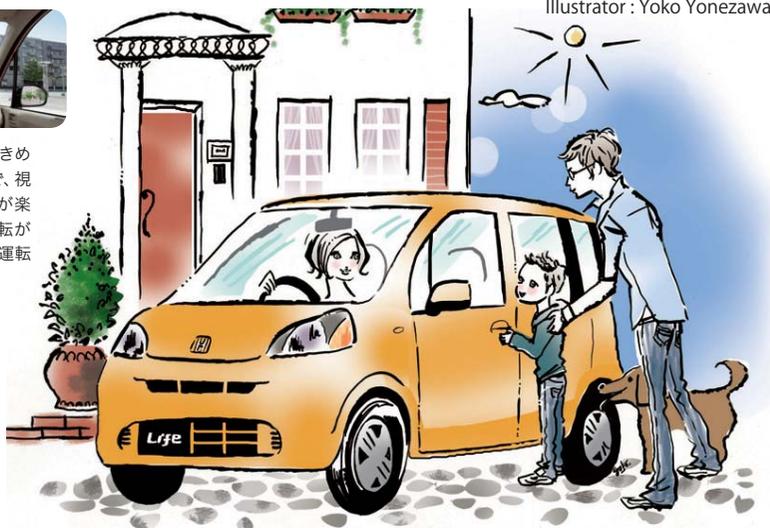
\*1 1996年乗用車の業界平均使用量は1850g (バッテリーを除く)。\*2 交通安全上必須な部品の極微量使用を除外。\*3 ポリプロピレン、ポリエチレンなどの熱可塑性プラスチック。\*4 「新車種のリサイクル可能率の定義と算出方法のガイドライン (1998年 自工会)」に基づき算出。\*5 Automobile Shredder Residue ※この環境仕様書は2008年11月現在のものです。 ■燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境 (気象、渋滞等) や運転方法 (急発進、エアコン使用等) に応じて燃料消費率は異なります。

## サッと見える!

360°視界スッキリだから、お出かけが楽しいLifeです。



最適なドライブポジションと大きめのフロントウインドウのおかげで、視界が良好、どこでも安心。運転が楽しくなります。いままで運転がちょっと苦手と思っていた方も、運転好きになるLifeです。



Illustrator: Yoko Yonezawa



曲がるとき、クルマの横に自転車があって、ヒヤッとした!!

フロントウインドウと大きな三角窓で、斜め前方の視界も良好。後方の視界も大きなドアミラーでよく見えるので、右左折も不安なく曲がれます。



家のまわりには狭い道が多く、いつも運転が不安なの!

ライフは車幅感覚がつかみやすいヘッドライトマーカー付き。狭い道や曲がり角も安心して運転できます。運転席から助手席側のガードレールもよく見え、幅寄せも楽にできます。



ヘッドライトマーカー



バック駐車が最大の苦手! カンタンに駐車できる方法ないの?

ライフは後方視界もよく、その上、バックモニター付オーディオが標準装備\*です。子供がいないことや障害物がないことを確認しながら、安心してバックできます。



\*Cタイプを除く、全タイプに標準装備。

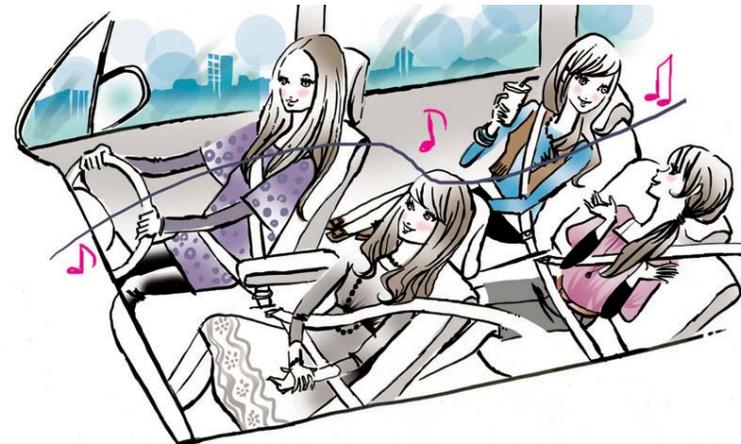
サイズも小さく、取りまわしに優れている軽乗用車であっても、バックや狭い道でのすれ違いを苦手と感じる人が多くいます。クルマのまわりがよく見えることで、毎日の運転をグッと楽に、できるかぎりストレスフリーにしたいと考えました。

## パッと使える!

人を乗せることも多いので、大人4人がゆったり座れてうれしいLifeです。



お友達やご近所の方々に乗せることも多いから、自信を持ってお客様を乗せられるクルマがほしい。Lifeなら、大人4人がゆったり座れる広々室内。ドリンクホルダーも取り出しやすい位置に4人分あり、室内も会話がはずむ静かさです。



窮屈な後席に、お客様を乗せたくない!!

ライフなら、後席もゆったり。足を組めるくらい広々、頭上も圧迫感がありません。さらに厚みのあるシートで座り心地も良好。快適な室内空間をお届けします。



いろいろなものを上手に収納したいわ!

よく使うものは取り出しやすい腰上、たまにしか使わないものや外から見られたくないものは腰下へ。便利な収納、揃えました。荷室もAB型ベビーカーが縦でも横でも積めて、日常生活にぴったりの使い勝手です。



小さな子供でも、楽に乗り降りできるかしら?

子供やお年寄りが乗り降りしやすいように、低い床に加えて、使いやすい位置にセンターピラーグリップを付けました。このグリップ、クルマとの一体成形で、デザインにもこだわっています。



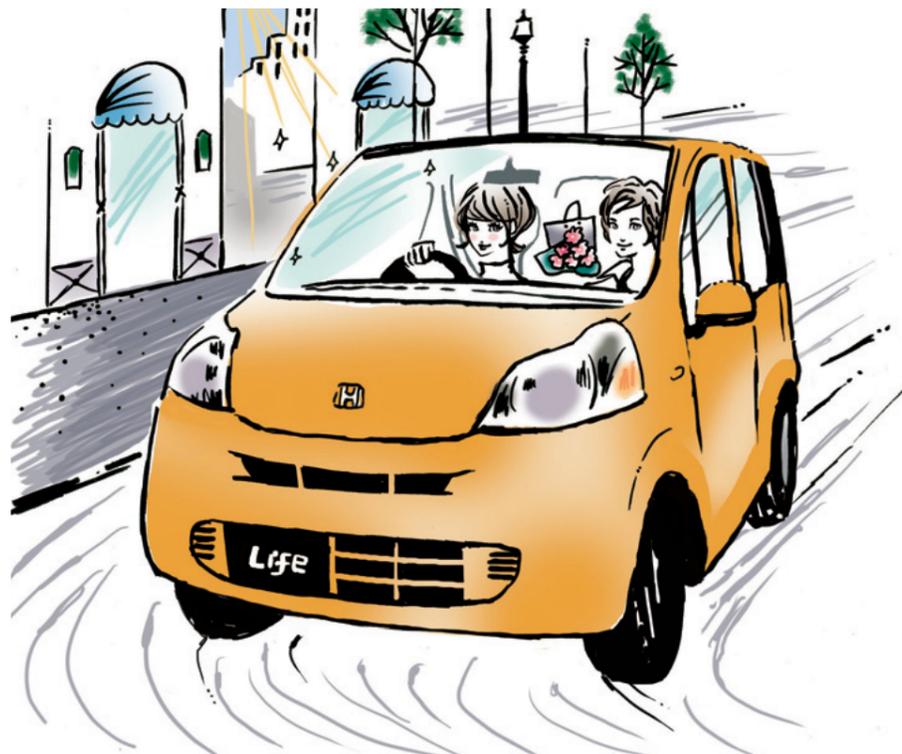
多様なコミュニティの中で自分の個性を発揮し、毎日を過ごしている人々が増えています。時には1人で、時には親として家族と、時には友人たちと、さまざまな関係を楽しみながら暮らしています。その中で、軽乗用車は人を乗せる機会が増えています。ライフは人が快適に過ごせるスペースにもこだわりました。

## ピューッと走れる!

街中にぴったりの  
気持ちいい走り。  
しかも、燃費もいい  
Lifeです。



Lifeの走りは、街乗りにあわせた走りです。伸びのある加速、取りまわしもよく、どこでもスイスイ。縦列駐車もラクラク。しかも低燃費で、エアコン使用時などの実用燃費もしっかり考えられています。ほんとうに毎日に大活躍します。



縦列駐車には、  
いつも苦労しているのよ!

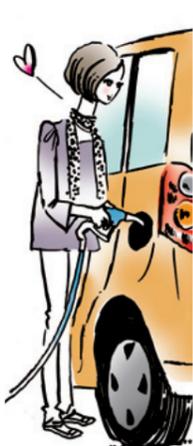


ガソリン代も馬鹿にならないから、  
燃費も大切よ!!



燃費のいい走り方の、  
目安ってないの?

ライフなら、Hondaスマートパーキングアシストシステム\*を使って、バックも縦列もカンタンに駐車できます。運転に不安がなくなるので、おでかけが楽しくなります。  
\*タイプ別メーカーオプション



ライフは低燃費のクルマ。実際の生活の中での燃費をよくしようと、エアコン使用時などの実用燃費もしっかり考えて設計されています。

大型メーターの横に、低燃費走行が一目でわかる、エコランプが付いています。普通の走りのときはオレンジ色ですが、低燃費の走りでは“ECO”の文字とともにグリーンに点灯します。



エコランプ

軽乗用車の主力ユーザーである女性の使い方を見ると、第1位は“買い物”。第2位が“通勤通学”と“家族の送り迎え”で、生活必需品として活躍、毎日使用している人がじつに約8割もいます (Honda調べ)。「家の近所」で「運転時間は短く」「頻繁」に活用される軽乗用車だから、ライフは街中での走りを大切にしました。

3つのデザインがあるから、  
自分にあったライフが選べます。

### Life G

シンプルでありながら、親しみを感じさせるスタイリング。多くの人に愛用いただけるベーシックなデザインです。



Photo: G (FF車)  
ボディカラーはスマッシュイエロー



### Life PASTEL

エレガントさを強調した、上質なスタイリング。その豊かな表情は、つややかで明るい印象を与えています。



Photo: PASTEL (FF車)  
ボディカラーは  
ピンクゴールド・メタリック



### Life DIVA

モダンスポーティをコンセプトに、都会的なスタイリングに仕上げました。シャープでスタイリッシュなデザインです。



Photo: DIVA (FF車) ボディカラーはソレントブルー・パール  
メーカーオプション装着車



SMILE!  
☺  
LIFE!